

2021年8月1日  
恵和興業株式会社

## 使用電力の100%再生可能エネルギーへの転換について

～ より環境負荷を低減した事業活動を実現 ～

恵和興業株式会社（宮城県仙台市、代表取締役：笹川慎太郎）は、福島県内各工場で使用する電力を、2021年8月1日より、全て再生可能エネルギーへ転換したことを発表いたします。

福島県内に立地する当社各工場(福島事業所…ケイワ・リサイクルセンター福島：福島市、  
檜葉事業所…ケイワ・ゼロエミプラントならば：双葉郡檜葉町)では、使用する電力の再生可能エネルギーへの切り替えを目指し、協議・検討を行って参りましたが、このたび、株式会社エフオン（東京都中央区、代表取締役：島崎知格）から再生可能エネルギー（100%再生可能エネルギー）の供給を受けることとなりました。

この電力には、当社福島事業所にて産業廃棄物の木くずを原料として製造した木質チップが、発電燃料の一部として利用されています。

また、再生可能エネルギーの供給を受ける場合、由来の明らかとならない様々な電源がミックスされていることが通常ですが、恵和興業とエフオン間においては、福島事業所からの木質チップ販売先である株式会社エフオン白河（福島県白河市）で発電された電力のみが特定され、<sup>1</sup>トラッキング付非化石証明書が付与されている特別な契約です。

これにより、再生可能エネルギーのみを利用した事業活動に加え、リサイクル製品に由来するエネルギーを利用した、同一県内での資源・エネルギー循環が実現します。

廃棄物を発電燃料として再利用するだけでなく、そこから生み出されたエネルギーを素にしたビジネスモデルを構築し、更なるリサイクル、ゼロエミッションへの挑戦を続けてまいります。

---

<sup>1</sup>非化石証書の環境価値の由来となった再生可能エネルギー電源を証明するもの

#### 本取組の4つの特徴

1. 廃棄物由来の燃料チップを燃料の一部として再生エネルギーを抽出
2. 中小企業では先進的な100%再生可能エネルギーを活用した事業活動を実現
3. 化石燃料由来の二酸化炭素排出量低減への貢献
4. 県内での資源循環によるエネルギー地産地消の実現

電力供給元：株式会社エフオン(東京都中央区)

発電所：株式会社エフオン白河(福島県白河市大信中新城字塩沢45-5)

供給電力：バイオマス発電電力(100%再生可能エネルギー)

※トラッキング付非化石証書付与済

供給事業所：ケイワ・リサイクルセンター福島(福島市)、ケイワ・ゼロエミプラントならは(双葉郡檜葉町)

#### 【お問い合わせ先】

ケイワ・リサイクルセンター福島

〒960-2156 福島県福島市荒井字北一の坂 3-1

TEL 024-593-1451 FAX 024-593-3847

#### 【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

恵和興業株式会社 福島事業所 担当：本多

TEL：024-593-1451

Email：keiwa.rf@keiwa.be